

令和5年度 重点目標についての学校評価
(内部評価及び外部関係者評価)

松江市立皆美が丘女子高等学校

重点目標		分掌・学年会	各部・学年会の重点目標	内 容	教員評価		昨年度比較		保護者評価		昨年度比較		生徒評価		昨年度比較	模評(○)と改善策(○)	育学的評価の割合(%)	総合評価(※)	昨年度育学的評価の割合(%)	昨年度総合評価(※)	学校関係者意見	
1	学力の向上	教務部	授業指導の改善工夫	考える授業、自分の考えを表現する授業、互いに学び合う授業の展開	3.9	75%	72%	—	4.0	64%	62%	—	4.4	85%	77%	○	・「公開授業週間」を年間2回実施したが、全員が参観するという目標は達成できなかった。 ○さらなる授業改善を目指して、教科で授業の振り返りを実施し、一人ひとりが研修できるように呼び掛けたい。	75%	A	70%	B	
		1年学年会	学習習慣の確立と基礎学力の養成	家庭学習の習慣化と基礎学力定着のための指導	3.8	61%	62%	—	3.9	66%	71%	○	4.3	87%	74%	◎	・授業へ向かう姿勢は概ね良好であったが、家庭学習習慣の確立に向けての指導を体系的に行うことができなかった。 ○小中の学習事項のとりこぼしを補っていくことも含め、長期的な(せめて高校3年間を見通した)学習の展望を示すなどして、自立した学習者を養成できるよう工夫が必要。	71%	B	69%	B	
		2年学年会	基礎学力の向上と定着	授業・試験のための予習・復習と課題等の確実な提出	4.0	85%	58%	◎	3.9	73%	76%	—	4.4	84%	88%	—	・授業へ向かう姿勢には個人差が大きい。課題提出や試験を含めた学習態度育成に向けた指導にはエネルギーを費やしたが、上位層への指導が十分であったとはいえない。 ○進路決定に向けて各自の目標を描かせると同時に、それに向けての個々に必要な学習をしっかり支援できる体制づくりが必要。	81%	A	74%	B	
		3年学年会	学習習慣の確立と進路目標の達成と進路保障	主体的な学習活動への支援	3.8	76%	73%	—	4.2	82%	93%	△	4.6	93%	91%	—	・進路実現に向けて、それぞれに目標を設定し、達成に向けて粘り強く努力し、自らの進路を切り開いた生徒が多く見られた。一方で、進路決定後に学習意欲が低下する生徒も見られた。 ○卒業後に求められる力を実感でき、それらを身につけるために努力を継続できる力の育成。	84%	A	86%	A	
2	キャリア教育の充実	キャリア教育部	一人一人の特性と希望を生かした進路の実現	キャリア教育の実践	4.2	89%	61%	◎	4.1	76%	72%	—	4.5	90%	85%	○	・昨年度の数値と比較すると向上しているところが見て取れる。昨年度の教員、保護者、生徒の評価はそれぞれ、61％、72％、85％。このことから進路に直結する部分に対する指導は十分に行われていると考える。 ○実施初年度であった「2年生エリア別校外学習」「3年生地域貢献活動」の反省を踏まえ、また『まっす学』との連携および各エリアとの連携を深めて、効果的な指導を行いたい。	85%	A	73%	B	
				進路実現に必要な学力・スキルの向上	3.6	55%	69%	△	4.0	67%	77%	△	4.1	67%	78%	△	・昨年度の教員、保護者、生徒の評価はそれぞれ、69％、77％、78％。キャリア教育部として実施している企画については、昨年度から大きな変更を行っていない。進学に関しては“全入”、就職に関しては“人手不足”の時代にあたり、「特段の努力をしなくても自分の希望が達成できる」とは否めない。また各担任からは否定的な評価はいただいていた。この評価の急落の原因がどこにあるのかははっきりと見いだせないのが現状である。 ○キャリア教育部企画の行事について、精選および他の選択肢からの選択、企画の目的の明確化、対象生徒および実施方法の修正等を行っていく。 ○高校生時期においては広い視野で物事を見ることができず、狭い視野での考えしかできない生徒もいることを鑑みて、全員に対して一律に指導する部分(3年生平日補習前期、夏季補習)は残す方向で考えていきたい。 ○キャリア教育部についてのことだけではなく、教務部、生徒部等の分掌と合同で、効果的な指導の方法について、協議の機会を設けたい。	63%	B	75%	A	
		ヒューマンライツ部	図書館利用の増加と読書環境の充実	各種通信や移動図書館等による読書案内	4.0	70%	51%	◎	3.6	44%	46%	—	4.0	66%	55%	◎	・図書委員会「図書館だより」、司書通信「金の薈」は計画通り発行できた。 ・国語科や学年会と連携し、読書感想文コンクールが予定通り実施できた。 ・県立図書館へ行き、本を借り、集団読書を実施した。 ・図書館イベントが成功した。 ○図書委員会の特にイベント活動をさらに活性化させる。 ○図書館を活用した授業をさらに増加させる。 ○掲示板や情報コーナーのさらなる充実を図る。	60%	B	51%	C	
		保健部	健康管理の意識と能力の育成	生徒の健康状況の把握と教職員の生徒理解の促進	4.2	91%	85%	○	4.2	86%	78%	○	4.5	86%	85%	—	・生徒の健康状況の把握と教職員の生徒理解への参加において高評価を得た。 ・担任や学年会、SC等との情報共有が密に行えた。 ・支援委員会や職員会議等で情報共有ができた。 ・研修会を通して教職員の生徒理解の意識も向上した。 ・保護者の欠席連絡入力は習慣化し、共有することができた。	88%	A	83%	A	
		1年学年部	諸活動への積極的参加	部活動、生徒会活動及び学校行事等への積極的な参加	4.1	85%	65%	◎	4.1	85%	81%	—	4.5	93%	85%	○	・部活動や生徒会活動、ボランティア活動などへの参加は全体としては例年並みであったが、友人やクラスメイトの姿勢に影響を受けやすい。 ○粘り強くHR個人面談で色々な切り口から刺激を与えられるようにする。	88%	A	77%	A	
			進路志望の具体化	具体的な進路選択への支援と生徒面談、保護者面談及び進路検討会の実施	4.2	79%	/	/	4.2	84%	/	/	4.5	91%	/	/	・コース選択については1学期から、段階的に自ら考えを広げたり深めたりできるよう、総合探究の時間や個人面談、保護者面談、学年集会などを通じて行うことができたが、コース・エリア制の根本を含め、全員が納得でき、覚悟を持って選択できるシステム作りのために一層の改善が望まれる。 ○学校全体としての取り組みが必要。	85%	A	/	/	
		2年学年部	諸活動への積極的参加	部活動、生徒会活動及び学校行事等への積極的な参加	4.2	97%	/	/	4.1	80%	/	/	4.5	87%	/	/	・部活動、生徒会活動及び学校行事等に対して、生徒たちは自主的にしっかりと関わって活動してくれたように感じる。高校時代しかできないことを搜して自分を高め、周囲と協力して物事を進めることの大切さを学ぶよい機会になっている。	88%	A	/	/	
			進路志望の具体化	具体的な進路選択への支援と生徒面談、保護者面談及び進路検討会の実施	4.1	85%	54%	◎	4.2	89%	90%	—	4.4	84%	94%	△	・キャリア学習やオープンキャンパス参加を通じて、多くの生徒たちが自分の進路希望を次第に確定しつつある状況であると考えられている。 ○学校全体での協力や家庭との連携を含め、今後も一人一人の進路を慎重に検討していく。	86%	A	79%	A	
		3年学年部	学校生活の充実	部活動、生徒会活動、ボランティア活動、及び学校行事等への積極的な参加	4.3	93%	73%	◎	4.4	95%	93%	—	4.8	95%	93%	—	・多くの場面で、互いに支え合い最上級生として後輩を引っ張ることができた。また、その経験によって視野を広げるとともに、自分自身を見つめ直す機会にもなり、自己有用感を高めることに繋がった。	94%	A	86%	A	
				個に応じた進路保障	4.1	79%	69%	◎	4.3	89%	93%	—	4.7	98%	92%	○	・キャリア教育部との連携のもと、多くの先生方の協力を経て、個々の生徒が目標に向かって努力し、進路実現に繋げることができた。	89%	A	85%	A	

令和5年度 重点目標についての学校評価
(内部評価及び外部関係者評価)

松江市立皆美が丘女子高等学校

重点目標		分掌・学年会	各部・学年会の重点目標	内 容	教員評価		昨年度 比較		保護者 評価		昨年度 比較		生徒評価		昨年度 比較		概評(○)と改善策(△)	肯定的評価の 割合(%)	総合評価 (※)	昨年度 肯定的評価の 割合(%)	昨年度 総合評価 (※)	学校関係者意見
3	ホスピタリティ精神とコミュニケーション力の向上	総 務 部	広報活動の推進とPTA活動の充実	積極的な情報提供及びホームページの充実 円滑なPTA活動の推進	4.4	96%	65%	◎	4.1	73%	72%	—	4.1	66%	56%	◎	・教職員からは概ね高評価を得ている。 ・掲載した内容について、他方面からも反応があり、学校の情報を幅広く周知できているものと認識している。 ・OPTA活動について 以前行っていた活動の中から、コロナ禍で実施可能な形で継続しているものや取りやめたものもある。 コロナ禍は5類に移行したが、感染症や食中毒への配慮等、以前と全く同じような活動に戻すことが難しくなっている現状をご理解いただきながら、新しい形の活動をPTAの皆様と相談しながら模索していきたい。	78%	A	64%	B	
		教 務 部	「まつえ学」の充実	地域連携の充実と地域理解	4.1	76%	/	/	4.3	85%	/	/	4.7	96%	/	/	・学校設定科目として、今後ますます充実した授業内容になるように改善していく必要がある。 ・コーディネーターを中心に、松江市役所の関係各所をはじめ、市内の事業所と連携しながら校外学習が実施する。	86%	A	/	/	
		生 徒 部	基本的な生活習慣の定着	各種の生徒指導の実践	3.5	48%	65%	△	3.8	68%	58%	◎	4.4	83%	82%	—	・生徒・みだしなみを中心に引き続き指導を行い、生徒の規範意識を育成する必要がある。 ・生徒に対して様々な機会を捉えて、『生活の手引き』に記載されている本校のきまりを確認する場を持つ。 ○ 生徒個々の状況等も考慮し、機を捉えて『生活の手引き』に即して全教職員が協力してみだしなみの指導にあたる。 ○ 生徒部や生徒会主導で、生徒・教職員ともに本校のみだしなみを整えていこうという意識を醸成する働きかけを行う。	66%	B	68%	B	
			明るく豊かで活発な生活態度の育成	社会的モラルの向上	4.1	91%	73%	◎	4.1	75%	77%	—	4.7	93%	91%	—	・さまざまな講演を設定し、広い視野の育成を目指した。 ・学年部の意見を取り入れ、講演講師との打ち合わせを綿密に行うことで、生徒に対して必要な知識・姿勢を育成できる講演を設定する。	86%	A	80%	A	
				学校行事、部活動、生徒会活動への参加	4.3	91%	77%	◎	4.2	79%	85%	△	4.6	91%	91%	—	・生徒会執行部員・3年生を中心に学園祭等の行事に意欲的に取り組み、充実した活動を行った。各種活動を通して生徒自身の成長にも繋がった。執行部を中心とした生徒会活動は、本校の魅力の一つである。 ・生徒部が中心となり、全教職員が協力して生徒自らがより主体的に活動するよう支援していく。	87%	A	84%	A	
			人権尊重の支援	望ましい人間関係の実現	4.1	82%	/	/	3.9	68%	/	/	4.6	89%	/	/	・相手の立場になって考える、その場その場でふさふさい振る舞いができることを目指した。 ・学校行事や講演会等、全校生徒が集まる場や日々の指導を通して働きかけを行う。	79%	A	/	/	
		ヒューマンライツ部	人権教育の計画的・組織的な取り組み	人権教育の実践	4.1	91%	81%	◎	4.0	86%	66%	—	4.6	91%	87%	—	・各学年会と連携した人権教育HRや人権に関わる講演会・研修会を計画通り実施することができた。 ・生徒の実態を踏まえて課題の選定等について更に検討を行う。 ・人権意識の向上について議論を深める。	83%	A	78%	A	
				各種奨学金の紹介	4.4	91%	73%	◎	4.1	79%	83%	—	4.4	81%	76%	○	・様々な奨学金の通知案内や説明会及び奨学金申込出願が計画通り実施することができた。しかし、生徒の対応がすみやかでない状況も見られた。 ・今後も、正確な対応や手続きを行う。 ・分かりやすい通知案内を継続していく。	84%	A	77%	A	
		保 健 部	環境整備と美化	清掃の充実と生活環境の美化・整備活動	3.7	70%	62%	○	3.8	64%	58%	○	4.4	85%	81%	—	・清掃・美化活動について、概ね評価を得た。 ・各清掃場所、積極的に取り組む姿勢が見られた。 ・ゴミの分別も習慣化し、なるべく出さない状況もある。 ・一部の生徒で清掃や身の回りの整頓について十分な取り組みができていない生徒がいるので根気よく指導していきたい。	73%	B	67%	B	
			健康維持と感染予防の意識の高揚	たよりやホームページでの健康啓発と感染予防の徹底	4.0	76%	81%	△	4.0	77%	74%	—	4.3	78%	78%	—	・健康維持と感染予防に対する活動で高評価を得た。 ・健康診断や健康観察、コロナ・インフルエンザ感染予防に対する諸活動を積極的に実施できた。 ・保健委員による清掃時の音楽やトイレのポスター作成での啓発活動等実施できた。	77%	A	78%	A	
		国際科	異文化理解と共に生きようとする態度の育成	地域や文化を理解する学習活動の展開・コミュニケーション力の育成	4.0	74%	64%	◎	4.2	86%	72%	◎	4.7	92%	89%	—	・生徒は国際科の諸活動に比較的前向きに取り組んでいる様子が見られ、学校評価にも反映されているように思われる。 ・「楽しかった」という感想に終わってしまい、そこから次の学びへとつながりづらい。 ・国際科の方向性が十分に共有されているとは言えない。 ・海外研修旅行も含め、学んだことを実際に使う機会を作る ・多くの先生方に関わってもらえる仕組みを作る	84%	A	75%	B	
		1年学年部	基本的な生活習慣の確立	校則の遵守と自己理解を深める生徒の育成	3.9	67%	60%	○	4.2	84%	81%	—	4.5	91%	86%	○	・校則を守る指導はぶれずに行っているが、規範意識が向上しない生徒が一定数おり、また上の学年に倣う様子が伺え、客観的にみると徹底していたとは言えない。 ・他者に対し想像力を欠いた自分本位の言動が多くみられ、人間関係のトラブルが多かった。その都度誠意を持って対応したが、一度起こってしまった人間関係を修復するのが極めて困難であった。 ・引き続き、よく話を聞くこと、そして学校としてのスタンスに一貫性を持たせることが大事である。	81%	A	76%	A	
		2年学年部	基本的な生活習慣の育成	校則の遵守と規則正しい生活リズムの育成	3.6	58%	54%	—	4.0	75%	72%	—	4.5	89%	88%	—	・クラスによってはあるが遅刻欠席早退が数多い。体調不良である以上仕方ない部分もあるが、コロナ時期の弊害なのか「自分に無理をせず休む」という風潮が抜けきっていない。 ・服装等のマナーにおいて、まだまだ自分勝手な基準で判断している生徒がいる。 ・日々の指導が通らない場面も出てきている(特に服装)ので、生徒部との協力をはじめ、学校としてどうやっていくかを研究せねばならない。	74%	B	71%	B	
		3年学年部	ホスピタリティ精神とコミュニケーション能力の育成	基本的な生活習慣の確立と人権感覚の向上	3.5	64%	73%	◎	4.2	86%	80%	○	4.7	97%	93%	—	・学校や社会のルールを守ろうとする態度を身につけており、個々で見るときちんとしようとする姿勢がみられる。一方で、少しくらいならいいだろうと考えることや、見えない他者に思いをはせる想像力に欠ける生徒もあり、今後指導に工夫が必要である。 ・地域貢献活動での他者に喜ばれる経験が、他者を思いやる心を育て、社会貢献への意識を高めることに繋がった。	82%	A	82%	A	
総合評価				10ポイント以上上昇・・・◎ 5ポイント以上上昇・・・○ 5ポイント以上下降・・・△													81%	A	75%	A		

【総合評価】 肯定的評価の割合 A・・・良い(75%～) B・・・概ね良い(60%～74%) C・・・あまり良くない(40%～59%) D・・・良くない(～39%)

※【教員・生徒・保護者の評価】
5・・・できた・良かった 4・・・ほぼできた・ほぼ良かった
3・・・あまりできなかった・あまり良くなかった 2・・・できなかった・良くなかった
1・・・わからない・答えられない

教員アンケート項目

【1】総務部	
	評価項目
1	総1 積極的に情報提供をしたりホームページを充実させたりして、広報活動を推進したか。
2	総2 P T Aと協力して円滑なP T A活動の運営及び推進をしたか
【2】教務部	
	評価項目
3	教1 考える授業、自分の考えを表現する授業、互いに学び合う授業を実践したか。
4	教2 生徒にわかりやすく興味を深める授業づくりに取り組んだか。
5	教3 授業のはじめに授業のねらいや手順について示したか。
6	教4 「まつえ学」など地域のことを考える授業を通して、生徒の地域とつながろうとする意識を高めることができたか。
【3】生徒部	
	評価項目
7	生1 挨拶や頭髪・服装指導を通して、生徒に基本的な生活習慣を育成するよう指導できたか。
8	生2 「いじめに関するアンケート」や「アンケートQ U」などを通して、互いの人権を尊重し、望ましい人間関係図るための支援ができたか。
9	生3 各種講演会（交通安全、薬物乱用防止、メディア）を通して、社会的モラルが身につくよう支援することができたか。
10	生4 生徒会や委員会活動、部活動などの諸活動に積極的に参加するよう奨励し、生徒が主体となって充実した活動ができるよう支援できたか。
【4】キャリア教育部	
	評価項目
11	キ1 生徒一人ひとりの特性と希望に合った進路選択の支援（進路検討会、進学および就職推薦会議等）ができたか。
12	キ2 総合的な探究の時間での取り組みや分野別説明会等の行事を通して、生徒のキャリアに関する意識を高めることができたか。
13	キ3 生徒の進路選択に資するための情報発信（オープンキャンパス、看護体験等の案内、キャリア通信の配布等）は適切であったか。
14	キ4 キャリア教育部主催の企画（土曜補習、平日補習、模擬試験等）は生徒の進路希望実現に役立ったか。
【5】保健部	
	評価項目
15	保1 教職員に保健室利用者数の集計資料を提供したり、個別支援会議を開催したり、特別支援教育にかかる調査や委員会を開催したりして、教職員の生徒理解を進めることができたか。
16	保2 清掃を充実したり、学校内の生活環境の美化や整備を進めたりすることができたか。
17	保3 健康観察や手洗い、マスクの着用等感染予防の指示を実施したり、情報提供を行い、生徒の健康、感染予防に対する意識を高めることができたか。
【6】ヒューマンライツ部	
	評価項目
18	ヒ1 生徒・教職員対象の人権教育講演会や、人権教育に関するホームルーム活動（授業）を実施することで、自分を大切にし、相手の気持ちを思いやることのできる生徒を育成することができたか。
19	ヒ2 各種奨学金制度についての情報を、保護者・生徒・教員に対して説明会や保護者あて文書、ホームページ、スクールメール等で周知することができたか。
20	ヒ3 移動図書館、「図書館だより」や「金の壺」の発行、校内読書感想文コンクール等をととして、生徒の読書への関心・興味を高めることができたか。
21	ヒ4 生徒の図書館利用のマナー向上、蔵書・備品の充実、授業での活用等をととして、読書・学習環境の充実を図ることができたか。
【7】国際科	
	評価項目
22	国1 英語検定上級資格取得の取組を目指して取組ませることができたか。
23	国2 国際交流及び松江市内の観光に関して、連携・協力することができたか。
24	国3 学校設定科目「異文化理解」「韓国語」等における語学や文化を理解する学習活動を充実させることができたか。
【8】1学年	
	評価項目
25	1年1 授業や面談等での指導を通して、家庭学習を習慣化させ基礎学力の定着させるよう指導できたか。
26	1年2 生活リズムの確立、校則を守る、挨拶掃除を徹底する指導ができたか。
27	1年3 個人面談や全体指導を通して、自己理解を深めさせ周囲を思いやる態度が育めたか。
28	1年4 個人面談や保護者面談、進路検討会を通して、よりよい進路目標を設定できるよう指導できたか。
29	1年5 部活動、生徒会活動、学校行事など内外の活動への参加を促し、自己理解を深める指導ができたか。
【9】2学年	
	評価項目
30	2年1 授業や試験、提出物などの学習指導を通して、学習習慣を確立させ、基礎学力の定着につながる指導をしたか。
31	2年2 校則や社会のルールやマナーを守り、あいさつや掃除をする等、基本的な生活習慣を身につけるための指導をしたか。
32	2年3 授業や個人面談などを通じて、自分の進路についての考えを深めることができるように支援を行ったか。
33	2年4 行事、部活動、生徒会活動等に積極的に参加したり、自分を見つめてよりよい生き方を実現する態度を養ったか。
【10】3学年	
	評価項目
34	3年1 授業や試験、提出物等の学習指導を通して、学習習慣を確立させ、学習者としての自立につながる指導ができたか。
35	3年2 学校や社会のルールやマナーを守り、節度ある学校生活を送るように指導したか。
36	3年3 授業や探究学習、個人面談を通して、生徒が社会について広い見識をもち、自分の進路についての考えを深められるよう支援したか。
37	3年4 学園祭、部活動、生徒会活動等を通して、最高学年として積極的にリーダーシップを発揮したり、仲間と協力したりする態度を養うことができたか。

令和5年度学校評価アンケート(教員33名分) 回答率89%

番号	関係の分掌・学年	質問番号	評価					平均	評価				
			5	4	3	2	1		5・4	3・2	1	無回答等	
1	【1】	総務部	質問1	11	20	1	0	1	4.3	94%	3%	3%	0%
2			質問2	14	18	1	0	0	4.4	97%	3%	0%	0%
3	【2】	教務部	質問1	3	23	4	1	2	3.9	79%	15%	6%	0%
4			質問2	3	20	7	0	3	3.9	70%	21%	9%	0%
5			質問3	4	21	6	0	2	3.9	76%	18%	6%	0%
6			質問4	7	18	3	1	4	4.1	76%	12%	12%	0%
7	【3】	生徒部	質問1	1	15	11	3	3	3.5	48%	42%	9%	0%
8			質問2	9	18	5	0	1	4.1	82%	15%	3%	0%
9			質問3	6	24	2	0	1	4.1	91%	6%	3%	0%
10			質問4	13	17	3	0	0	4.3	91%	9%	0%	0%
11	【4】	キャリア教育部	質問1	8	21	1	0	3	4.2	88%	3%	9%	0%
12			質問2	7	21	3	1	1	4.1	85%	12%	3%	0%
13			質問3	7	24	0	0	2	4.2	94%	0%	6%	0%
14			質問4	3	15	7	3	5	3.6	55%	30%	15%	0%
15	【5】	保健部	質問1	11	19	3	0	0	4.2	91%	9%	0%	0%
16			質問2	2	21	8	2	0	3.7	70%	30%	0%	0%
17			質問3	7	18	8	0	0	4.0	76%	24%	0%	0%
18	【6】	ヒューマンライツ部	質問1	7	23	2	1	0	4.1	91%	9%	0%	0%
19			質問2	12	18	1	0	2	4.4	91%	3%	6%	0%
20			質問3	8	20	4	0	1	4.1	85%	12%	3%	0%
21			質問4	2	16	8	0	7	3.8	55%	24%	21%	0%
22	【7】	国際科	質問1	1	22	3	0	7	3.9	70%	9%	21%	0%
23			質問2	8	17	4	0	4	4.1	76%	12%	12%	0%
24			質問3	2	23	2	0	6	4.0	76%	6%	18%	0%
25	【8】	1年部	質問1	1	19	8	0	5	3.8	61%	24%	15%	0%
26			質問2	0	19	9	0	5	3.7	58%	27%	15%	0%
27			質問3	4	21	2	1	5	4.0	76%	9%	15%	0%
28			質問4	4	22	0	0	7	4.2	79%	0%	21%	0%
29			質問5	3	25	1	0	4	4.1	85%	3%	12%	0%
30	【9】	2年部	質問1	1	27	2	0	3	4.0	85%	6%	9%	0%
31			質問2	1	18	11	2	1	3.6	58%	39%	3%	0%
32			質問3	3	25	0	0	5	4.1	85%	0%	15%	0%
33			質問4	5	27	0	0	1	4.2	97%	0%	3%	0%
34	【10】	3年部	質問1	1	24	5	1	2	3.8	76%	18%	6%	0%
35			質問2	2	19	5	6	1	3.5	64%	33%	3%	0%
36			質問3	5	21	2	0	5	4.1	79%	6%	15%	0%
37			質問4	12	19	1	0	1	4.3	94%	3%	3%	0%
			合計	198	758	143	22	100	4.0				

生徒アンケート項目

【総務部】	
	評 価 項 目
1	質問 1 学校は、積極的に情報提供をしたりホームページを充実させたりして、広報活動を推進しましたか。
【教務部】	
	評 価 項 目
2	質問 1 学校は、「考える授業」、「自分の考えを表現する授業」、「互いに学び合う授業」を行っていましたか。
3	質問 2 学校は、生徒にわかりやすく興味を深める授業になるよう改善しましたか。
4	質問 3 学校は、授業のはじめに授業のねらいや手順について示しましたか。
5	質問 4 学校は、「まっえ学」など地域のことを考える授業を通して、生徒の地域とつながろうとする意識を高めるよう指導しましたか。
【生徒部】	
	評 価 項 目
6	質問 1 学校は、頭髪・服装指導を通して、生徒に基本的生活習慣を育成するよう指導できましたか。
7	質問 2 学校は、「いじめに関するアンケート」や「アンケートQ U」などを通して、互いの人権を尊重し、望ましい人間関係の形成を図るための支援ができましたか。
8	質問 3 学校は、各種講演会（交通安全、薬物乱用防止、メディア）を通して、社会的モラルが身につくよう支援することができましたか。
9	質問 4 学校は、生徒会や委員会活動、部活動などの諸活動に積極的に参加するよう奨励し、生徒が主体となって充実した活動ができるよう支援できましたか。
【キャリア教育部】	
	評 価 項 目
10	質問 1 担任との面談やいろいろな先生方との関わりの中であなたの進路希望を明確にすることができましたか。
11	質問 2 総合的な探究の時間の取り組み(全学年：小論文指導、1年：大学見学、職業人講話等、2年：上級学校訪問、修学旅行事前学習等)、3年：地域貢献活動等)は、あなたのキャリア選択の意識を高めることができましたか。
12	質問 3 あなたにとって必要な進路に関する情報（オープンキャンパス、看護体験等）を十分に得ることができましたか。
13	質問 4 土曜補習、平日補習の受講、学力テスト、模擬試験の受験等は、あなたの進路目標達成に役立ちました（役立ちそうです）か。
【保健部】	
	評 価 項 目
14	質問 1 健康診断の実施と結果の通知及び毎日の健康観察は、あなたの生活習慣や健康状態の把握に役立ちましたか。
15	質問 2 毎日の清掃や学校内の美化や整備活動を通して、あなたの美化意識が向上しましたか。
16	質問 3 保健委員会の活動を通して、あなたの健康や清掃活動に対する関心が高まりましたか。
【ヒューマンライツ部】	
	評 価 項 目
17	質問 1 あなたは、学校が行った人権教育のHR活動（授業）、人権講演会などをおして、人権意識が高まりましたか。
18	質問 2 あなたは、各種奨学金制度（大学等予約奨学金、島根県育英会等）について、説明会や保護者あて文書、ホームページ、スクールメール等で学校が提供した情報を確認できましたか。
19	質問 3 あなたは、移動図書館、「図書館だより」や「金の莚」の発行をとおして読書への関心・興味が高まりましたか。
20	質問 4 あなたは、図書委員会の活動、校内読書感想文コンクール等をとおして読書への関心・興味が高まりましたか。
【1年】	
	評 価 項 目
21	質問 1 学校は、日々の指導を通して、基礎学力の定着を図り、家庭学習の習慣化につながる指導をしましたか。
22	質問 2 学校は、個人面談や全体指導を通して、互いを思いやる態度やきまりを守ることの大切さについて指導をしましたか。
23	質問 3 学校は、部活動や生徒会活動、学校行事などあなたの経験を深める活動への参加を促し、自己理解を深めさせるとともに、よりよい進路目標を設定する支援をしましたか。
【2年】	
	評 価 項 目
24	質問 1 学校は、授業や試験、提出物などの学習指導を通して、学習習慣を確立させ、基礎学力の定着につながる指導をしましたか。
25	質問 2 学校は、あなたが校則や社会のルールやマナーを守り、あいさつや掃除をする等、基本的な生活習慣を身につけるための指導をしましたか。
26	質問 3 学校は、あなたが授業や個人面談などを通じて、自分の進路についての考えを深めることができるように支援しましたか。
27	質問 4 学校は、行事、部活動、生徒会活動等に積極的に参加したり、自分を見つめてよりよい生き方を実現する態度を育成しましたか。
【3年】	
	評 価 項 目
28	質問 1 学校は、授業や試験、提出物等の学習指導を通して、学習習慣を確立させ、学習者としての自立につながる指導をしましたか。
29	質問 2 学校は、あなたが学校や社会のルールやマナーを守り、節度ある学校生活を送るように指導しましたか。
30	質問 3 学校は、授業や探究学習、個人面談を通して、あなたが社会について広い見識をもち、自分の進路についての考えを深めることができるよう支援しましたか。
31	質問 4 学校は、学園祭、部活動、生徒会活動等を通じ、最高学年として積極的にリーダーシップを発揮したり、仲間と協力したりする態度を育成しましたか。
【国際コミュニケーション科】	
	評 価 項 目
32	質問 1 学校は、学校設定科目「異文化理解」「韓国語」や「中国語」およびイングリッシュデーや研修旅行等における地域や語学・文化を理解する学習活動を充実させ、コミュニケーション能力や文化を理解しようとする態度を育成しましたか。

令和5年度学校評価アンケート(生徒247名分) 回答率85%

番号	関係の分掌・学年	質問番号	評価					平均	評価				
			5	4	3	2	1		5・4	3・2	1	無回答等	
1	【1】	総務部	質問1	80	82	33	13	39	4.1	66%	19%	16%	0%
2	【2】	教務部	質問2	116	106	14	1	10	4.4	90%	6%	4%	0%
3			質問3	91	108	28	4	16	4.2	81%	13%	6%	0%
4			質問4	105	105	23	5	9	4.3	85%	11%	4%	0%
5			質問5	170	66	5	0	6	4.7	96%	2%	2%	0%
6	【3】	生徒部	質問6	131	74	19	8	15	4.4	83%	11%	6%	0%
7			質問7	155	66	10	1	15	4.6	89%	4%	6%	0%
8			質問8	173	57	6	0	11	4.7	93%	2%	4%	0%
9			質問9	148	78	9	1	11	4.6	91%	4%	4%	0%
10	【4】	キャリア教育部	質問10	144	76	18	2	7	4.5	89%	8%	3%	0%
11			質問11	160	70	9	2	6	4.6	93%	4%	2%	0%
12			質問12	133	84	18	4	8	4.4	88%	9%	3%	0%
13			質問13	93	72	43	12	27	4.1	67%	22%	11%	0%
14	【5】	保健部	質問14	134	79	19	3	12	4.5	86%	9%	5%	0%
15			質問15	128	81	25	4	9	4.4	85%	12%	4%	0%
16			質問16	105	88	29	8	17	4.3	78%	15%	7%	0%
17	【6】	ヒューマンライツ部	質問17	162	63	13	1	8	4.6	91%	6%	3%	0%
18			質問18	121	79	18	8	21	4.4	81%	11%	9%	0%
19			質問19	86	76	47	24	14	4.0	66%	29%	6%	0%
20			質問20	86	74	45	30	12	3.9	65%	30%	5%	0%
21	【7】	1年部	質問21	43	48	9	3	2	4.3	87%	11%	2%	0%
22			質問22	53	39	7	0	2	4.5	91%	7%	2%	0%
23			質問23	54	38	4	1	2	4.5	93%	5%	2%	0%
24	【8】	2年部	質問24	35	29	7	1	4	4.4	84%	11%	5%	0%
25			質問25	38	27	4	0	4	4.5	89%	5%	5%	0%
26			質問26	34	27	6	1	5	4.4	84%	10%	7%	0%
27			質問27	33	28	3	0	6	4.5	87%	4%	9%	0%
28	【9】	3年部	質問28	59	22	4	0	2	4.6	93%	5%	2%	0%
29			質問29	62	22	1	1	1	4.7	97%	2%	1%	0%
30			質問30	62	21	1	0	1	4.7	98%	1%	1%	0%
31			質問31	69	14	0	0	4	4.8	95%	0%	5%	0%
32	【10】	国際科	質問32	26	7	1	0	2	4.7	92%	3%	6%	0%
			合計	3089	1906	478	138	308	4.4				

保護者アンケート項目

【総務部】	
評 価 項 目	
1	質問 1 学校は、積極的に情報提供をしたりホームページを充実させたりして、広報活動を推進しましたか。
2	質問 2 学校は、PTAと協力して円滑なPTA活動の運営及び促進を推進しましたか。
【教務部】	
評 価 項 目	
3	質問 1 学校は、お子様が「考える授業」、「自分の考えを表現する授業」、「互いに学び合う授業」を行っていましたか。
4	質問 2 学校は、お子様がわかりやすく興味を深める授業になるよう改善しましたか。
5	質問 3 学校は、授業のはじめに授業のねらいや手順について示しましたか。
6	質問 4 学校は、「まっせ学」など地域のことを考える授業を通して、生徒の地域とつながろうとする意識を高めるよう指導しましたか。
【生徒部】	
評 価 項 目	
7	質問 1 学校は、頭髮・服装指導を通して、生徒に基本的な生活習慣を育成するよう指導できましたか。
8	質問 2 学校は、「いじめに関するアンケート」や「アンケートQ U」などを通して、互いの人権を尊重し、望ましい人間関係の形成を図るための支援ができましたか。
9	質問 3 学校は、各種講演会（交通安全、薬物乱用防止、メディア）を通して、社会的モラルが身につくよう支援することができましたか。
10	質問 4 学校は、生徒会や委員会活動、部活動などの諸活動に積極的に参加するよう奨励し、生徒が主体となって充実した活動ができるよう支援できましたか。
【キャリア教育部】	
評 価 項 目	
11	質問 1 お子様は、学校における指導や他人との関わりを通して自分の進路希望を明確にすることができましたか。
12	質問 2 総合的な探究の時間の取り組み（金学年：小論文指導、1年：大学見学、職業人講話等、2年：上級学校訪問、修学旅行事前学習等、3年：地域貢献活動等）は、お子様のキャリア選択の意識を高めることにつながっていますか。
13	質問 3 学校は、必要な進路に関する情報（オープンキャンパス、看護体験等）を十分に提供しましたか。
14	質問 4 土曜補習、平日補習の受講、学力テスト、模擬試験の受験等は、お子様の進路目標達成に役立ちました（役立ちそうです）か。
【保健部】	
評 価 項 目	
15	質問 1 健康診断の実施と結果の通知及び毎日の健康観察は、お子様の生活習慣や健康状態の把握に役立ちましたか。
16	質問 2 毎日の清掃や学校内の美化や整備活動を通して、お子様の美化意識が向上しましたか。
17	質問 3 学校での健康啓発指導を通じて、お子様の健康や感染予防に対する関心 が高まりましたか。
【ヒューマンライツ部】	
評 価 項 目	
18	質問 1 学校が行った人権教育のホームルーム活動（授業）、人権講演会などとおして、お子様の人権意識が高まりましたか。
19	質問 2 各種奨学金制度（大学等予約奨学金、島根県育英会等）について、説明会や保護者あて文書、ホームページ、スクールメール等で提供した情報を確認できましたか。
20	質問 3 移動図書館、「図書館だより」や「金の壺」の発行をとおして、お子様の読書への関心・興味が高まりましたか。
21	質問 4 図書委員会の活動、校内読書感想文コンクール等をとおして、お子様の読書への関心・興味が高まりましたか。
【1年】	
評 価 項 目	
22	質問 1 学校は、日々の指導を通して、基礎学力の定着を図り、家庭学習の習慣化につながる指導をしましたか。
23	質問 2 学校は、個人面談や全体指導を通して、互いを思いやる態度やきまりを守ることの大切さについて指導をしましたか。
24	質問 3 学校は、部活動や生徒会活動、学校行事など生徒の経験を深める活動への参加を促し、自己理解を深めさせるとともに、よりよい進路目標を設定する支援をしましたか。
【2年】	
評 価 項 目	
25	質問 1 学校は、授業や試験、提出物などの学習指導を通して、お子様が学習習慣を確立させ、基礎学力の定着につながる指導をしましたか。
26	質問 2 学校は、お子様が校則や社会のルールやマナーを守り、あいさつや掃除をする等、基本的な生活習慣を身につけるための指導をしましたか。
27	質問 3 学校は、授業や個人面談などを通じて、お子様が自分の進路についての考えを深めることができるよう支援しましたか。
28	質問 4 学校は、お子様が行事、部活動、生徒会活動等に積極的に参加したり、自分を見つめてよりよい生き方を実現する態度を育成しましたか。
【3年】	
評 価 項 目	
29	質問 1 学校は、授業や試験、提出物等の学習指導を通して、学習習慣を確立させ、学習者としての自立につながる指導をしましたか。
30	質問 2 学校は、お子様が学校や社会のルールやマナーを守り、節度ある学校生活を送るように指導しましたか。
31	質問 3 学校は、授業や探究学習、個人面談を通して、お子様が社会について広い見識をもち、自分の進路についての考えを深めることができるよう支援しましたか。
32	質問 4 学校は、学園祭、部活動、生徒会活動等を通じ、最高学年として積極的にリーダーシップを発揮したり、仲間と協力したりする態度を育成しましたか。
【国際コミュニケーション科】	
評 価 項 目	
33	質問 1 学校は、学校設定科目「異文化理解」「韓国語」や「中国語」およびイングリッシュデーや研修旅行等における地域や語学・文化を理解する学習活動を充実させ、コミュニケーション能力や文化を理解しようとする態度を育成しましたか。

令和5年度学校評価アンケート(保護者248名分) 回答率85%

番号	関係の分掌・学年	質問番号	評価					平均	評価				
			5	4	3	2	1		5・4	3・2	1	無回答等	
1	【1】	総務部	質問1	47	132	39	8	22	4.0	72%	19%	9%	0%
2			質問2	54	128	20	3	43	4.1	73%	9%	17%	0%
3	【2】	教務部	質問3	48	131	33	3	33	4.0	72%	15%	13%	0%
4			質問4	38	118	40	14	38	3.9	63%	22%	15%	0%
5			質問5	36	105	31	5	71	4.0	57%	15%	29%	0%
6			質問6	75	137	11	1	24	4.3	85%	5%	10%	0%
7	【3】	生徒部	質問7	50	118	42	26	12	3.8	68%	27%	5%	0%
8			質問8	44	119	35	11	39	3.9	66%	19%	16%	0%
9			質問9	55	132	24	6	31	4.1	75%	12%	13%	0%
10			質問10	64	133	24	3	24	4.2	79%	11%	10%	0%
11	【4】	キャリア教育部	質問11	71	124	29	14	10	4.1	79%	17%	4%	0%
12			質問12	71	126	24	10	17	4.1	79%	14%	7%	0%
13			質問13	67	109	44	13	15	4.0	71%	23%	6%	0%
14			質問14	58	107	31	12	40	4.0	67%	17%	16%	0%
15	【5】	保健部	質問15	68	146	18	3	13	4.2	86%	8%	5%	0%
16			質問16	41	118	47	14	28	3.8	64%	25%	11%	0%
17			質問17	52	140	32	9	15	4.0	77%	17%	6%	0%
18	【6】	ヒューマンライツ部	質問18	44	120	36	8	40	4.0	66%	18%	16%	0%
19			質問19	61	135	32	4	16	4.1	79%	15%	6%	0%
20			質問20	30	82	75	18	43	3.6	45%	38%	17%	0%
21			質問21	27	79	80	26	36	3.5	43%	43%	15%	0%
22	【7】	1年部	質問22	20	45	17	5	11	3.9	66%	22%	11%	0%
23			質問23	28	54	5	2	9	4.2	84%	7%	9%	0%
24			質問24	21	62	7	3	5	4.1	85%	10%	5%	0%
25	【8】	2年部	質問25	17	44	10	6	7	3.9	73%	19%	8%	0%
26			質問26	17	46	8	5	8	4.0	75%	15%	10%	0%
27			質問27	23	52	5	1	3	4.2	89%	7%	4%	0%
28			質問28	23	44	6	3	8	4.1	80%	11%	10%	0%
29	【9】	3年部	質問29	20	34	8	1	3	4.2	82%	14%	5%	0%
30			質問30	21	36	6	2	1	4.2	86%	12%	2%	0%
31			質問31	26	33	6	1	0	4.3	89%	11%	0%	0%
32			質問32	28	35	3	0	0	4.4	95%	5%	0%	0%
33	【10】	国際科	質問33	13	23	4	1	1	4.2	86%	12%	2%	0%
			合計	1358	3047	832	241	666	4.0				

【教員アンケート回答】

38 【自由記述】

ご意見等あればご記入ください。

皆さんよくやっておられます。

もう少し生徒指導を徹底するべきである

観光コースをするのであれば観光科専門の先生を置かないと続きません

教育課程の見直しの検討する場をどこかで設けてほしい。

今年度で見つけた課題を今後活かして行きたい

生徒に考えさせる指導を続けたい

1.2.年生の土曜講座、3年生の放課後補習は本当に意味のあるものになっているのか、キャリア教育部だけでなく、学校全体で考える必要があると思います。特に、2学期推薦の面談指導がほぼ時間外の勤務になることは教員の負担が大きいと思います。総合的な探究の時間と松江学のあり方を検討してもらいたいです。

服装の乱れがひどく、個々に指導できるレベルではない。毎朝服装チェックするなどして指導を徹底するか、校則を変えるか、推薦基準に服装を取り入れるかなど、何らかの対策が必要ではないか。

一部の生徒の服装、頭髪、化粧、授業態度がひどく、きちんと指導できない自分に情けなさを感じる日々でした。

生徒の実態も踏まえて、女子高の方向性を明確にしないといけないと思っています。

行事の精選が必要だと思います。

ご苦労様でした。

特別支援委員会のあり方を整理し、会議の内容を充実させた方がよい。情報共有、補充授業の話だけでなく本当に生徒の支援につながる助言がなされるとよい。

フォルダの整理を総務ですべき。身だしなみ検査を毎週クラスの半分するなど頻繁にするべき。半年後の反省・後半への取り組みを職員会議へ、また各分掌等への要望もとリ、対する回答も職員会議で示し後半全体の取り組みに生かすべき。

化粧、ピアス、髪の色、服装の乱れが目に残ります。髪を染めた生徒に対しては、黒染めが必要ではないかと思いますが...。中学校等からは、女子校は化粧・ピアス・茶髪が許されるという認識になっています。身だしなみやマナー、態度に関して、生徒の好き勝手なふるまいに、働いていて心が折れそうになることもしばしばです。

コースエリア完成年度。見直しをする時期です。検討をしたい。

【生徒アンケート回答】

33【自由記述】

意見があれば記入してください。

以上でアンケートは終わりです。

最後は必ず送信ボタンをクリックしてください。

9 件の回答

学校楽しい！学校大好き！♡♡

たのしかった

英語の授業はもう少し実用的なものにしてほしいし、簡単すぎる

国際科の国際交流や活動を増やしてほしい。

学校は寒い

バスを増やしてほしいです！！！！

バスを増やして！！！！

頭髪やピアスなどの服装チェックが甘いように感じます。徹底してください。

特にない

【保護者アンケート回答】

1年生

- ・楽しく学校生活が送れていて親としてその姿を見るととてもうれしいし、安心しています。自分の将来についていろいろと悩んで考えていますが、寄り添いながら一緒に考えていきたいと思います。いつもご指導ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・2年生のコース選択について悩んでいく中で、進路の変更ややりたいことが変わることがあると思います。希望が変わったときでも1度決めたコースを変えることができないのはなぜですか？子供の将来の選択肢を減らしてしまうのではないかと感じます。
- ・子供は今のクラスに満足しておりますが、今後2学年となり、進路別のクラスでもクラスの皆と楽しく学校生活が送れるのが心配です。
- ・学校の方に用事があり電話を何度かすることがあったのですが、出られる先生方によって対応が冷たいと思うことがあった。担任の先生がとてもいい方で安心しています。
- ・1年生の進路選択に関しまして、担当の先生の面接が希望者全員にあったとのことですが、その面接において自覚を求めるとはいえ、生徒の気持ちに配慮を欠いた部分、指導があるのではないかと思います。強く再考を促したいと思います。否定的な反応を呼び起こすだけのように思いますが、どのようにお考えですか？不得意科目があっても進学希望する子どもたちはおります。
- ・まだ、今の時点で何も決めていない、決まっていない子供たちに対しての情報提供、先生方の話し合いなどが少なすぎると思います。そして総合でがんばろうと思っている子供たちに応援ではなく総合はむずかしい、むずかしいと言ってやる気をなくさせるのはどうかなと思いました。
- ・イジメ等の発生時の対応連絡体制をきちんと示して欲しい。
- ・温かいご支援、いつもありがとうございます。送迎時の駐車場について、枠線が一部でもあるとわかりやすく助かります。
- ・結果的に学校に相談しても何も改善してもらえない。ガッカリな事ばかり。残念だった。
- ・部活動に関して、連絡が遅いことがよくある。練習直前に急に練習なしになることがあり、こちらは電車ですでに学校に向かっているので困る。そんな生徒に対しての謝罪の言葉、態度もないように思う。もっと生徒や時間に送り出す保護者の気持ちに配慮した対応をして頂きたいです。
- ・今は違うと思いますが、昨年受験時、HPの受験要項が前年のままで更新されておらず困りました。
- ・入学する時に、服装、髪の毛のことに、かなり厳しく言われたが、入ってみると、上の学年の生徒を見かけると、パーマをかけたり、茶髪だったり、スカートの丈もとても短くしている子供たちを見かけます。学校のイメージが悪くなりそうで心配です。
- ・部活がない日の朝練はやめてほしい。時間的に、毎日朝練があり、送っていくのも余裕がない。

2年生

- ・①②の回答が多いのは、本人の意識が低いことと、手紙を全く保護者に出さないためで、学校の先生方は熱心にご指導してくださっていると思います
- ・授業の様子等、正直わからず、答えにくい設問もあったので、来年度はもっと子供からも聞いてみようと思いました。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。貴校では学校行事や部活動、生徒会活動など、様々な活動を通して、生徒それぞれに様々な経験をさせていただいていると思います。その経験はこれから生きていく上での礎になると思います。引き続き、よろしくお願いします。
- ・質問が答えにくい。授業を改善したか問われてもわからないなど。
- ・担任は個を知ろうとしていたか疑問に思う。顔と名前が一致していないんじゃないかと本人が言っていた。先生に認められているという認識が持てないと、先生がおっしゃっていることを素直に受け止めよう、自分からアプローチしてみようとする気持ちにならないような気がする。高校生ではあるが、つきはなすばかりでなく、知ろうとしてほしい。
- ・アンケートを返すのに、高価な封筒を使うのはもったいないです。
- ・大雨、大風等、J Rの運休等における休校等の連絡を6時までには必ず知らせてください。よろしくお願いします。

3年生

- ・ピアス、髪を染めるなど、他校から女子高は何も校則はないのかと聞かれることが度々あります。公共機関でのマナーの悪さもよく耳にします。一部の生徒だとは思いますが、その他全員としての評価が落ちていくのは残念だと思います。
- ・PTA活動が消極的で残念でした。以前あった受験生を応援する「イルミネーション」は実行できたのではないのでしょうか？学校側でももう少し生徒のことを思い活動してほしいです。
- ・服装（制服、メイク、ピアス等）乱れすぎていると思います。もっと厳しく指導されてもいいかと思っています。自由な学校、ゆるい学校だと思われるようですよ。
- ・アンケート集計が大変だろうと思いますので、グーグルフォームでアンケートを実施されると答える保護者も集計される先生方も互いに楽になるかもしれません。
- ・1月の共通テストを必ず受けるクラスを作るようならば、入学時からそれに向けての対策、学習に取り組んでほしい。